太陽と　笑顔はじける　外遊び

平成22年度
川崎子どもの体力向上標語
川崎市教育委員会教育長賞受賞作品

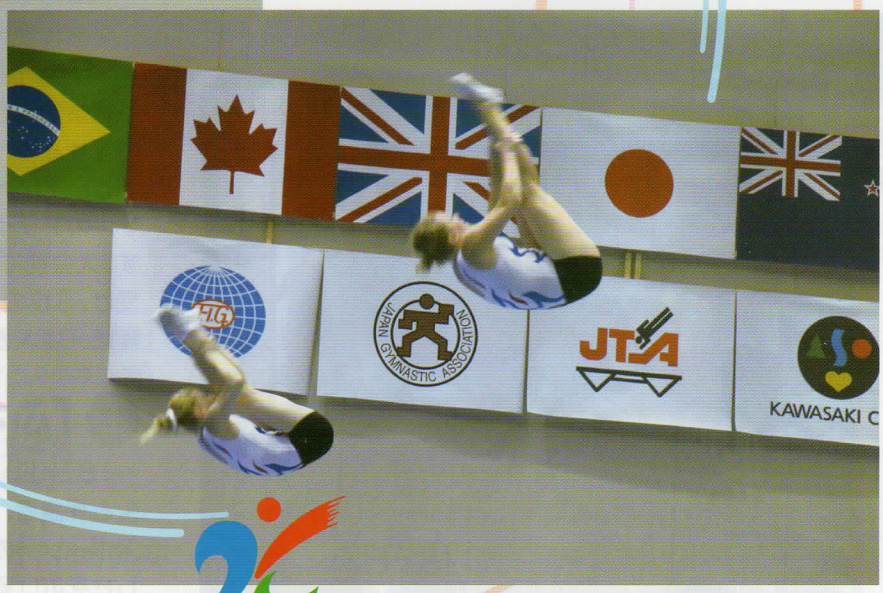
スポーツかわさき

SPORTS KAWASAKI

2011年
No.82

contents

2… スポーツイベントカレンダー
2・3… これからのイベント
●全国高等学校対抗ボウリング選手権大会
●多摩川リバーサイド駅伝in川崎
●川崎市民スケート教室　他
3… 川崎の子どもたちの体力向上 ⑦
4… 体育の日記念事業
4… 市民ふれあいダンス・ゴルフ大会 他
5… 子どもの体力向上推進事業
5… 評議員会・理事会報告
6… 2011川崎国際多摩川マラソン 他
7… 世界に羽ばたく『トランポリン競技』
8… スポーツ協会掲示板



2011FIGトランポリンワールドカップシリーズ川崎大会
（川崎市とどろきアリーナ会場）

公益財団法人 川崎市スポーツ協会

平成23年度 スポーツイベントカレンダー

12月

16金～18日…文部科学大臣杯争奪全国高等学校対抗ボウリング選手権大会（川崎グランドボウル）

18日…ふれあいボウリング大会（川崎グランドボウル）

23祝…バスケットボールフェスティバル（とどろきアリーナ）

26月～28水…ウインタースクール『八ヶ岳スキー教室』（八ヶ岳少年自然の家）

…ウインタースクール『サッカー・陸上教室』（市内小学校グランド）

1月

28土…ウインタースクール『市民スケート教室Ⅰ』（神奈川スケートリンク）

2月

11祝…ウインタースクール『市民スケート教室Ⅱ』（神奈川スケートリンク）

12日…市町村対抗『かながわ駅伝』（秦野市～相模湖）

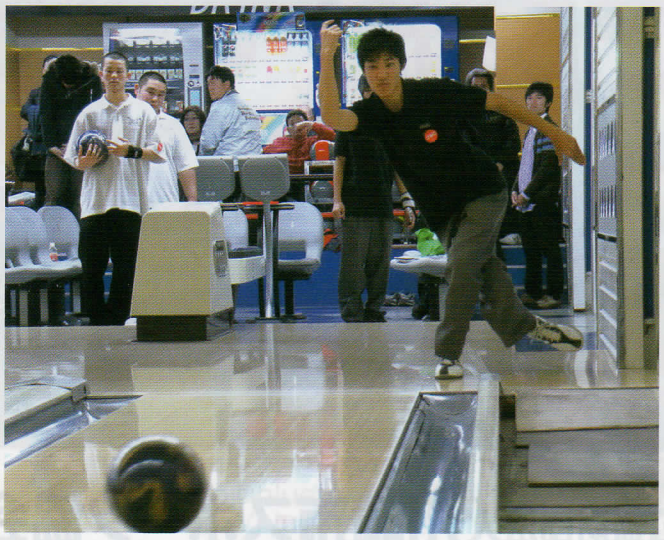
18土…スポーツ人の集い（日航ホテル）

3月

18日…2012多摩川リバーサイド駅伝in川崎 第12回 川崎市高等学校駅伝大会（古市場陸上競技場）

23金～26月…ウインタースクール『八ヶ岳スキー教室』（八ヶ岳少年自然の家）

これからのイベント



更なる発展を目指して！

公益財団法人 川崎市スポーツ協会 に改称

創立から60年以上の長い間、川崎市のスポーツ振興を推進してきた「財団法人川崎市体育協会」は10月31日付けで解散しました。この9月に新公益法人の認可を得て、11月1日から「公益財団法人川崎市スポーツ協会」に名称を変更し新たなスタートを切りました。今後も多くの皆様と手を携えて「スポーツのまち・かわさき」の創造に力を注いでまいりますので、より一層のご理解、ご支援をお願い申しあげます。

7年目を迎える川崎大会

『全国高等学校対抗 ボウリング選手権大会』

文部科学大臣杯争奪全国高等学校ボウリング選手権大会が、12月16日(金)～18日(日)、川崎グランドボウルで行われます。全国から100校近くが参加します。川崎市からは市立橘高校、県立大師高校、県立向の岡工業高校の3校が出場します。今年度もチラシ・ポスターは、市立総合科学高校の学生のデザインによって作成し広く大会をPRしてきています。大会前には、市ボウリング協会の方々からの技術指導を受け、3校の交流試合も行い上位入賞を目指しています。今年は、BS－TBSテレビ放送で中継録画が放映されます。

「ふれあいボウリング大会」

18日(日)、大会終了後の午後3時30分からは、市内小学生と保護者、そして出場する選手、応援に駆けつける橘高校スポーツ科の高校生が一緒にプレーをして、ボウリングの楽しさを広げる「ふれあいボウリング」を企画しています。市内にボウリング競技の魅力が広がることを期待します。

春の訪れを告げる多摩川のタスキ・リレー！

2012 多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎

平成24年3月18日（日）、古市場陸上競技場をスタートして、多摩川河川敷マラソンコースでリバーサイド駅伝が行われます。春を迎える季節に職場や学校などの走る仲間、家族のみんなを誘って楽しい思い出をつくりませんか。お早めに郵便（振替）・RUNTES（インターネット・携帯サイト http://runnet.jp/）等を通じてお申し込みください。

12月22日(木)から申込み開始。各種目定員になり次第締め切りとなります。

●参加料

種　目	エントリー
ショートの部	7,000円
ショートの部(ジュニア)	6,000円
キッズ・ファミリーの部(ファミリー)	6,000円
キッズ・ファミリーの部(キッズ)	4,000円
ロングの部	12,000円

年々希望者が殺到！ウインタースクール　川崎市民スケート教室

平成24年1月28日(土)と2月11日(祝)の2回にわたり、神奈川スケートリンクでスケート教室が開かれます。子どもから大人までの初心者から中級者までを対象にした指導もあります。少ない時間ですが、多くの受講者が基本的な滑り方をマスターすることができます。

参加料は1回一人2,000円です。申込みは往復はがきに①氏名・②年齢・③性別・④住所・⑤電話番号・⑥希望日を記入して川崎市スポーツ協会スケート教室担当までご応募ください。両日とも締め切り人数は150名となっています。

目指せ優勝杯を！

第66回 市町村対抗かながわ駅伝競走大会

平成24年2月12日(日)、秦野市中央運動公園をスタートし、相模原市の県立相模湖公園をゴールとする7区間51.5キロのコースを30市町村の代表ランナーがタスキをつないで競い合います。今年も高校、大学、一般社会人から選抜された選手みんなが力を結集し優勝を目指しています。

テニス"スゴ技"見逃すな！

12月15日(木)、午後4時から川崎市体育館に現役、往年の一流プレーヤーが集まります。プロの素晴らしい技を観戦でき、テニスが楽しくなるようなレッスンも企画されています。

詳しくは実行事務局(☎044-978-0261)までお問い合わせください。

川崎の子どもたちの体力向上⑦「ウインタースクールの取組み」

川崎市スポーツ協会主催の子どもの体力向上事業として、日頃、中原区の学校やスポーツ施設などを利用して、陸上、体操、テニス、バレー、バスケットボールなどが行われています。また、夏休みには、市内800名近くの子どもたちが汗を流して、それぞれのスポーツを楽しみながら体力を高めてきました。

この冬休みの12月26日～ 28日は、これからの寒さに向けた体力向上とスポーツの魅力をさらに広げるためのウインタースクールを行います。今回は、これらの教室を紹介します。教室を通して、子どもたちの運動技能や体力の向上、そして他校の子どもたちと一緒に活動し交流が深まっていくことを期待しています。

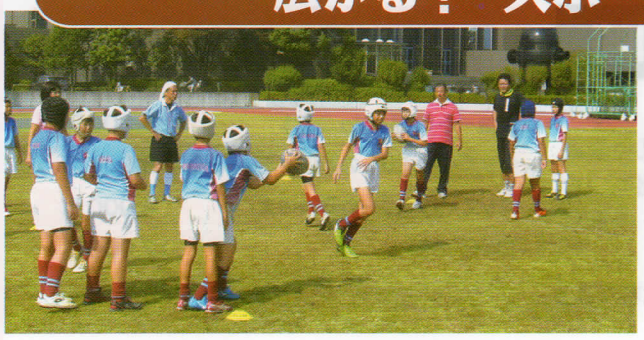
❶ウインタースポーツ体験学校『八ヶ岳スキー教室』
〈川崎市八ヶ岳少年自然の家・富士見パノラマスキー場〉
対　象：小学生4～6年生・中学生
講　師：全日本スキー連盟(SAJ)公認指導員
参加料：￥32,500(K.S.D.会員は1,500円引き)、レンタルは別途有料
申込み：12月15日までに、往復はがきで川崎市スポーツ協会体験学校係り宛

❷サッカー教室『ワールドカップを目指そう！』
〈午前は東住吉小学校、午後は王禅寺中央小学校〉

陸上教室『オリンピック記録に挑戦しよう！』
〈午前は王禅寺中央小、午後は中原小学校〉
対　象：小学生1～6年生（初心者、なでしこサッカー有り）
講　師：川崎市スポーツ協会、KaJAC、学校関係者・専門指導者
参加料：￥1,500(K.S.D.会員は1,200円)
申込み：12月15日までに、Fax(739－8848)でウインタースクール係宛（コンビニからのFAXは不可）

＊詳しくは、川崎市スポーツ協会ウインタースクール担当までご連絡ください。(☎739－8844)

広がる！「スポーツのまち・かわさき」



体育の日記念事業

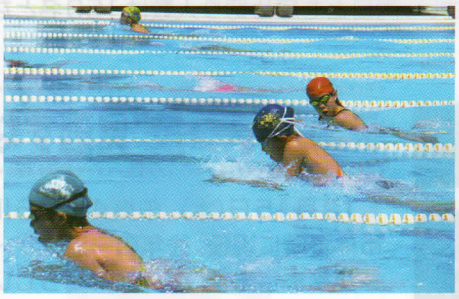
10月10日(祝)の体育の日、市内のスポーツ施設に子どもから大人まで多くの人達が集いました。どの会場も活気に溢れ、日頃の運動不足を解消したり好きな種目に熱中したりハッスルプレーも見られ、秋のスポーツの一日を楽しく過ごしていました。記念事業の他に川崎市体育館、とどろきアリーナ、幸・高津・宮前・多摩・麻生スポーツセンター、石川記念武道館などの各施設でも体育の日にちなんだスポーツイベントが催され、スポーツのまち・かわさきがさらに広がりました。

第37回川崎市学童泳力記録会

7月17日(日)、橘高等学校の50m公認プールで泳力記録会が行われました。市内小学生4年生から6年生までの児童316名(リレー組数12組)が参加しました。

今年も新記録が出ました。結果は次のとおりです。

100mフリー	5年	松浦優美奈	1分07秒45
〃	5年	尾上　彩菜	1分07秒87



第13回 市長杯争奪市民ゴルフ大会

市民ゴルフ大会が、10月20日(木)川崎国際生田緑地ゴルフ場で行われました。今年は天候にも恵まれ、参加者168名・43組(男子144名、女子24名)は、日頃の練習成果を遺憾なく発揮しました。9番のチャリティーホールでは、スポーツ振興基金(基金の一部は東日本大震災の義援金)に多くのご協力いただきました。各スポンサーや参加者からも素敵な賞品をいただきました。

上位入賞者は次の方々です。

	男子	女子
優　勝	荒木関松四郎	長澤　うつき
準優勝	上野　暢三	及川　暢子
第3位	田村　浩一	小島　妙子
ベストスコアー賞	元木　努	小島　妙子

第11回市民ふれあいダンスの集い

10月1日(土)、教育文化会館で市民ダンスの集いが行われました。今年もダンスを愛好する205名が参加しました。若い人達の参加も見られ会場も活気に溢れ、それぞれがペアを組み軽やかなステップを踏んでダンスを楽しみました。恒例の「お楽しみ抽選会」もすばらしい景品が集まり盛り上がりました。

優勝した麻生区メンバー

開かれる！川崎市スポーツ協会会長杯争奪 第1回 川崎市各区対抗ボウリング大会

10日9日(日)、BIG BOWLに市内各区から80名の選手・役員が参加しました。第1回目であり、区の対抗大会とあって応援にも熱が入り、選手のプレーを後押しし300点のパーフェクトも見られました。第1回の会長杯には麻生区のメンバーが優勝の名前を刻みました。

おめでとうございます！ 文部科学大臣表彰授賞　柿生青少年柔道会

柿生青少年柔道会スポーツ少年団(代表　松澤　彰)が、この度、柔道を通じた青少年健全育成に尽力し地域社会に貢献、さらに日頃の奉仕活動などの取組みが評価され、めでたく文部科学大臣表彰『生涯スポーツ優良団体』を授賞しました。10月7日に表彰式が行われました。

ポスター最優秀賞
臨港中学校　3年 照屋　友莉

子どもの体力向上推進事業

1 優秀標語表彰式

第１部は、12月７日(水)橘高校マルチホールで市内小・中学校から１万５千点以上の応募があった優秀標語の表彰式が行われました。今年も厳正な審査の結果、市長賞はじめ８点の優秀作品が表彰されました。作品は「しおり」に掲載されて、市内小・中学生９万人の児童生徒に配布されました。体力向上の「ポスター」も各学校から応募があり、市内小・中学校や市内スポーツ施設などに配布されました。

川崎市長賞	『今日の汗　明日の笑顔に　バトンパス』	西中原中学校	１年 戸張　有紀
川崎市議会議長賞	『今走ろう　みらいの自分へ　プレゼント』	四谷小学校	４年 宮脇　楓奈
川崎市教育委員会教育長賞	『動かそう　心も体も　明日のため』	東橘中学校	３年 大榎田礼華
読売新聞川崎市局長賞	『輝くよ　額の汗と　その笑顔』	川崎中学校	２年 鈴木　諒子
川崎市PTA連絡協議会会長賞	『外遊び　はじける元気と　ふれあう心』	真福寺小学校	６年 中村　光輝
川崎市スポーツ推進委員連絡協議会会長賞	『スポーツは　ぼくらの源　元気の素』	宮崎小学校	６年 徳元　大騎
川崎市小学校体育研究会会長賞	『今日の汗　未来の私の　パワー源』	高津小学校	６年 下鳥　優花
川崎市スポーツ協会会長賞	『走り出せ　未来の自分　追いかけろ！』	はるひの中学校	２年 岩本　和也

2 シンポジウム・講演会

第２部は、小学校、中学校、高等学校の体育授業の実践と地域スポーツ普及・振興の「広域型スポーツクラブ」それぞれの立場から子どもの体力向上について提案がありました。学校体育と地域スポーツの連携をさらに強めていくことが大切であるという意見が多く出され、会場の皆様方も理解を示されていました。最後に、文科省の白旗和也教科調査官から子どもの体力の現状と今後、文科省が取り組んでいく計画とその方策について貴重な話を聞くことができました。

第2回 評議員会・理事会開催される！

10月27日(木)、会館とどろき会議室で財団法人川崎市体育協会として最後の会議が開かれました。会議の初めに、齊藤会長より退任予定の理事、評議員の長年の労にお礼の言葉が述べられました。

１号議案「諸規程の変更(案)について」
２号議案「H23.11.1 ～ 24.3.31の事業計画(案)について」
３号議案「H23.11.1 ～ 24.3.31の予算(案)について」

退任された理事の皆様(敬称略)
車　耕作　久保田康英　福井　寿春　池上　利浩　小林　毅　大塚　英夫　髙橋　傳
村山　均　土田　芳平　渡辺　英一

退任された評議員の皆様(敬称略)
庄子千賀夫　川島　哲男　杉山　俊成　松本　衛一　緑川　勝彦　菊地　政宣　伊藤　孝光
日下部栄太　湯川　純一　小笠原健司　阿久澤　衛　加藤　貴則　金子　伸二　大曽根　実
八尾　勉　有田　典生　宍戸　栄　小松　英光　嶋田　和明　皆川　英治　佐藤　秀喜
田中美恵子　佐藤　公彦　直井　光雄　伊藤　清志　松本　博充　篠山　隆　小澤　清水
笹井　静恵　山下　孝子　中島　要　長谷川敏彦　今　清文　稲葉　由香　篠崎　敏行
赤川　幸誉　高津原洋一郎

評議員に就任された皆様(敬称略)
前田　亨介　齋田　英二　森　勝利　平野　恭雄　矢野　昌平　大下　勝巳　高井　明
菊地　正　宮嶋　普子　河野　和子

理事に就任された皆様(敬称略)
齊藤　義晴　鈴木　孝雄　亀ヶ谷　修　石川　敏廣　皆川　敏明　平岡　茂　清水ひろみ
清水　則男　島田　廣二　小鹿　治光

監事に就任された皆様(敬称略)
引田　満男　野崎　房江

2011 川崎国際多摩川マラソン

11月20日（日）、スタート・ゴールを等々力陸上競技場とした川崎国際多摩川マラソンが行われました。今年は、富士通陸上部の高橋健一コーチと順天堂大学の望月晴佳選手を招待し、総勢6,670名のエントリーがありました。当日は、前日の大雨があがって気温も高くなりランナーには厳しい走りとなりました。

〈出走者 5,846人　完走者 5,524人〉

各部の成績は次のとおりです

ハーフ男子35歳以下の部
1位　3005　佐野　明生　(1:16:29)　神奈川県

ハーフ男子36～49歳の部
1位　4009　和田　孝司　(1:14:23)　神奈川県

ハーフ男子50歳以上の部
1位　6011　野田　延行　(1:19:01)　東京都

ハーフ女子35歳以下の部
1位　7020　西村　知乃　(1:31:11)　神奈川県

ハーフ女子36～49歳の部
1位　7203　松谷　恵美　(1:29:17)　神奈川県

ハーフ女子50歳以上の部
1位　7503　小西　信子　(1:41:39)　北海道

10km男子35歳以下の部
1位　3　田代　洋平　(0:33:37)　東京都

10km男子36～49歳の部
1位　502　田中　浩二　(0:34:14)　神奈川県

10km男子50歳以上の部
1位　1201　作原　圭介　(0:35:40)　神奈川県

10km女子35歳以下の部
1位　1801　福山つゆき　(0:40:24)　神奈川県

10km女子36～49歳の部
1位　2101　星野　昭世　(0:40:25)　東京都

10km女子50歳以上の部
1位　2502　佐々木裕美　(0:42:55)　東京都

10km男子高校生の部
1位　1603　浅海　健太　(0:34:38)　橘高

10km女子高校生の部
1位　2701　山本　佐和　(0:38:12)　橘高

3km男子一般の部
1位　8401　吉田　潤　(0:09:20)　神奈川県

3km女子一般の部
1位　8602　渡邉さや香　(0:11:46)　埼玉県

3km男子の部（中学生）
1位　8201　須田　大貴　(0:09:51)　有馬中

3km男子の部（小学生）
1位　8054　飯田　新大　(0:11:21)　神奈川県

3km女子の部（中学生）
1位　8303　今津　美穂　(0:11:22)　稲田中

3km女子の部（小学生）
1位　8102　高田美咲子　(0:12:17)　神奈川県

全国大会で優勝！市内中・高校生

10月19日(水)、全国大会で優勝した中学生、高校生が市長表敬訪問をしました。

●活躍した選手と成績

赤瀬紗也香　（県立川崎北高校2年）
全国高等学校総合体育大会　競泳女子200m背泳ぎ優勝

片山　瑞貴　（市立西高津中学校3年）
全国中学校体育大会　競泳男子100mバタフライ優勝

湯浅　賢哉　（市立南菅中学校1年）全国中学校体育大会
体操競技4種目総合優勝（ゆか、あん馬、跳馬、鉄棒）

神谷　亮磨　（法政大学第二中学校3年）
全国男子ウエイトリフティング大会男子50kg級優勝

優勝した選手の市長表敬訪問
神谷、赤瀬、湯浅、片山の4選手（左から）

迫力溢れるボクシング防衛戦

とどろきアリーナで開かれる！

11月23日(祝)、川崎新田ジム所属の黒田雅之選手が、日本ライトフライ級タイトルマッチで熾烈な戦いの末に判定で見事2度目の防衛を果たしました。来年3月には第3戦が予定されています。

世界に羽ばたく『トランポリン競技』

スポーツからの国際化をめざして
～川崎から世界へ～

2011FIG トランポリンワールドカップシリーズ川崎大会

大会前の小学生トランポリン普及・体験教室

今回のワールドカップを開催するに当たり、川崎市内の小学校に普及用のトランポリンを持ち込んで普及・体験教室を実施しました。メイン講師は、『中田大輔プロトランポリンプレーヤー』(所属：J-POWER、シドニーオリンピック出場)です。小学生たちは、中田先生から直接トランポリンの跳び方を教わりながら実際にトランポリンを跳んで体験しました。そして、華麗なるデモンストレーション！子どもたちは、驚きと憧れの目で中田先生を見つめていました。

決勝そして…世界に羽ばたけ（ワールドカップ）

決勝当日、とどろきアリーナの観客席には事前のトランポリン普及・体験教室に参加した小学生達が家族を連れて、会場へ応援しに来てくれました。(観客来場者数2,435名)

多勢の応援団が見守る中で、決勝がスタートしました。固唾を呑んで見守る観客の静寂感に会場内が一瞬ピーンと張りつめ、選手たちが技を成し終えたあとに起こる観客の安堵の溜息と演技の素晴らしさに酔いしれる雰囲気…。この会場内の人だけが感じられる別世界でした。大会結果は、男子個人競技では、伊藤正樹選手が優勝、外村哲也選手は準優勝と日本人によるワンツーフィニッシュ！シンクロ競技も上山容弘・坂本鷹志組は準優勝、岸綾乃・山田彩菜組は、3位と素晴らしい成績で大会を終了しました。

トランポリン普及・体験教室に参加した子どもたちの家族をはじめ多くの観客に囲まれて、そして多くのテレビカメラやカメラのフラッシュの中、次々と日本の選手たちが表彰され、君が代が「とどろきアリーナ」に響きました。今回のように、日頃から地道な体験教室などを重ね、多くの方々にトランポリンに関心もっていただき、さらに競技の素晴らしさを広げ深めていくことが、今後、トランポリン競技が世界に羽ばたいていくために必要不可欠なものであることを実感しました。

『トランポリン競技世界選手権大会』 つなげよう！イギリスバーミンガムから川崎へ

FIG役員に親書を手渡す川崎市スポーツ協会齋藤会長

団体優勝した日本男子チーム

11月17日より、英国はバーミンガムのナショナルインドアアリーナにて、トランポリン競技の世界選手権が開催されました。ここに、7月に開催したワールドカップのお礼と次回の大規模国際大会の受け入れについて、川崎市長名の親書を持参し誘致運動に行ってきました。この大会は、来年のロンドンオリンピックの出場枠を決める重要な大会でした。日本は、最大出場枠2枠をかけて、予選を戦い伊藤正樹選手(金沢学院大ク)と上山容弘選手(大体大大学院)が決勝へ進出し、見事ロンドンオリンピックの出場枠2枠を獲得しました。そして、団体戦では、日本史上初の金メダル獲得しシンクロナイズド競技では上山容弘・坂本鷹志組が準優勝と、本当に素晴らしい成績で終了しました。

今後、オリンピック競技でもあるトランポリン競技を川崎市を発信源として、日本国内に普及し発展していけるようにするためには、国内大会の誘致はもとより、国際大会の開催を視野に入れ、最終的には今回開催された世界選手権大会(世界40か国・約600名の選手が出場)を川崎市のとどろきアリーナにて開催していくことが重要な課題となってきます。

大規模な国際大会を誘致するには、長期的計画をたて、様々な大会を経験し、そして地元の皆様にトランポリン競技をもっと知っていただき、普及・振興していくことが大切なことだと痛感しました。また、今回の英国の世界選手権は、たくさんのボランティアスタッフに支えられて運営していました。このスポーツボランティアというスポーツ文化としての概念をどのように定着していけるかも大きな課題と考えています。

スポーツ協会掲示板

お知らせとお願い　＜詳細は事務局まで＞

益々の発展！産業とスポーツ　川崎商工会議所主催　産業親善大使がスタート

川崎出身者や川崎にゆかりのある方々を親善大使に任命し、日頃の活動の中で川崎市のPR発信をしながら、川崎産業界のイメージアップを図ります。11月16日の任命式で、次の方々が任命されました。

●任命された親善大使　（写真左から）

アメリカンフットボールプレイヤー	有馬　隼人 氏
早稲田大学陸上部（駅伝）	矢澤　　曜 氏
川崎新田ボクシングジム選手	黒田　雅之 氏
川崎新田ボクシングジム会長	新田　渉世 氏
歌手・作詞家（ラムジ）	山下　祐樹 氏

川崎商工会議所の山田長満会頭は、「川崎はものづくり都市のイメージがありますが、スポーツ、文化、芸術の町でもあります。当所では、その川崎の魅力を広く国内外に発信するため、川崎市スポーツ協会などのご協力を得まして、『かわさき産業親善大使』を制定しました。今回は５名の皆様を任命しましたが、今後も様々な分野から、かわさき産業親善大使に任命し、共に川崎の街を元気にして参りたいと考えておりますので、ご支援ご協力をお願い申しあげます』と述べました。

貸館利用をご存知ですか？

川崎市とどろきアリーナ、市体育館、各スポーツセンターなどの施設が、手安くお気軽に目的に応じ全面、半面利用できます。運動会や興行、展示会、式典など当日の雨天中止も考えることもなく実施することができます。規模や時間に応じてメイン、サブアリーナ、体育室、研修室などを選ぶこともできます。詳細については、各施設までお問い合わせください。

とどろきアリーナ	☎798−5000
市体育館	☎200−3255
幸スポーツセンター	☎555−3011
高津スポーツセンター	☎813−6531
宮前スポーツセンター	☎976−6350
多摩スポーツセンター	☎946−6030
麻生スポーツセンター	☎951−1234

東日本大震災への義援金ご協力ありがとうございました

多くの皆様からご協力いただき、義援金2,912,349円（12月1日現在）が集まりました。その義援金を活用して、仙台市、福島市、岩手県陸前山田町、岩泉町の要望に応えスポーツ用品などを送りスポーツからの復興支援活動を行いました。なお、引き続き義援金を受け付けますのでご協力よろしくお願いいたします。

編集後記

11月1日から「公益財団法人川崎市スポーツ協会」に改称し新たなスタートを切りました。本協会は、スポーツを市民生活に根付いた文化にすることを目的として、名実ともにより豊かな市民サービスの提供を目指します。そして、スポーツを通して市民や子どもたちが健康で豊かな生活をおくるとともに活力ある地域づくりになることを願いながら今後とも邁進努力してまいります。

KAWASAKI Frontale 川崎フロンターレ2012会員募集

入会金　500円（入会初年度のみ）
年会費　個人3,000円　ファミリー6,000円　ジュニア500円

※川崎フロンターレ後援会事務局まで
TEL.044−739−6070
FAX.044−722−9432
mail:info@bluefriends.jp
H.P.http://bluefriends.jp/

スポーツかわさき 82号
平成23年12月10日

発行　公益財団法人　川崎市スポーツ協会
〒211-0051 川崎市中原区宮内4−1−2
☎044-739-8844　Fax044-739-8848
ホームアドレス
http：//www15.ocn.ne.jp/~taikyo/
編集　公益財団法人　川崎市スポーツ協会広報委員会
印刷　（株）アサヒプリンティング